

配信日：2026/02/16

報道社各位

関係者各位

九州アジアリーグ 2026 シーズン公式戦について

九州アジアベースボールリーグ株式会社（本社：熊本県熊本市 代表取締役：徳丸哲史）は、2026 年シーズンより 7 回制を導入しますのでお知らせいたします。

対象試合：前期トーナメント・後期リーグ戦・後期トーナメント・ファイナルラウンド

（気温の上昇が見込まれる時期の開催試合）

導入目的：試合時間の短縮を図り、選手と観客のみなさまの身の安全を熱中症の危険性から守るため

対象の全試合を 7 回制で行うことで試合の公平性を保つため

7 回制のルール：2026 公式戦ルールとともに発表

この度、九州アジアリーグでは 7 回制の導入を決定いたしました。

ここ 50 年間で熊本県は下記表のように気温が上昇し続けており、サーモグラフィ写真で見ても観客席では 60℃ を越えていることがわかります。

その現状を踏まえ、選手・スタッフ・ご来場の皆様の身の安全を守る熱中症対策としての施策となります。

2024 年より導入したピッチクロックも継続して行い、九州アジアリーグは引き続きスピード感のある試合を目指してまいります。

最高気温の平均値	6月	7月	8月	9月
1975年	22.9	31.6	32.4	30.7
1985年	23.0	31.4	34.3	30.5
1995年	22.4	31.5	33.9	28.3
2005年	25.5	31.7	33.3	31.6
2015年	25.9	30.7	31.9	28.9
2025年	29.2	34.8	34.1	32.5

最高気温の最大値	6月	7月	8月	9月
1975年	33.3	34.7	36.2	33.4
1985年	32.4	35.5	36.4	33.6
1995年	31.2	36.3	37.0	32.9
2005年	34.6	36.7	36.5	35.7
2015年	30.6	35.9	37.1	32.4
2025年	34.9	38.0	37.9	36.1

引用元：気象庁

